

令和6年11月25日

## 八郎潟町脱炭素地域創出促進事業業務委託公募型プロポーザルの結果について

八郎潟町では、「八郎潟町脱炭素地域創出促進事業業務委託」について、高度な専門的知識と豊富な経験を有し、町、関係機関と共に脱炭素と産業振興を推進していく受託者を選定するため、公募型プロポーザル方式にて、次のとおり受託者候補者を選定しました。

### 1. 委託名

八郎潟町脱炭素地域創出促進事業業務委託

### 2. 選定方法等について

下記の委員により構成された「八郎潟町脱炭素地域創出促進事業業務受託候補者選定委員会」にて事業者から提出された提案書等を基に審査及び選定を行いました。

#### (1) 八郎潟町脱炭素地域創出促進事業業務受託候補者選定委員会の委員構成

	氏名	役職等
委員長	小野 良幸	八郎潟町副町長
副委員長	小林由喜也	秋田県立大学名誉教授
委員	櫻庭 佑己	秋田県生活環境部温暖化対策課副主幹
委員	相澤 重則	八郎潟町産業課課長

#### (2) 選定に係る評価基準

評価基準	評価のポイント
提案内容 (50点)	<ul style="list-style-type: none"><li>・業務内容を十分に理解したうえでの企画提案であるか。</li><li>・委託内容で指定しているテーマをうまく盛り込んだ提案になっているか。</li><li>・脱炭素転換手法の検討が、具体的かつ効果的であるか。</li><li>・「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」等の活用が見込まれる事業であるか。</li></ul>
実施体制 (40点)	<ul style="list-style-type: none"><li>・指揮系統が明確であり円滑な業務運営がなされるか。</li><li>・再生可能エネルギーに関する知識の豊富な人員及びその他業務運営に必要な経験や能力を持った人員が配置されているか。</li><li>・提案する事業について、実施及び持続可能な体制を構築し、実施事業者の見込みがあるか。</li></ul>
資料作成能力 (5点)	<ul style="list-style-type: none"><li>・的確でわかりやすい資料を作成する能力があるか。</li></ul>
見積価格 (5点)	<ul style="list-style-type: none"><li>・本町の提示した予算額よりも安価な金額を提示しているか。</li></ul>

### 3. 選定結果

参加意思確認書を提出した2者の中から、受託候補者1者を選定しました。

ライノジャパン株式会社	受託候補者
-------------	-------

### 4. 選定理由

受託候補者は、ウ 企画提案書において委託内容で指定しているテーマをうまく盛り込んでいる点、実施及び持続可能な体制を構築し実施事業者の見込みが明確である点、脱炭素の推進のみならず空き校舎及び町有地全体を活用した点などが優れた提案であると評価されました。